

## 第 35 回東京都クラブラグビー選手権大会 実施要項

1. 名 称 第 35 回 東京都クラブラグビー選手権大会  
兼：第 29 回 東日本クラブラグビー選手権大会・東京都予選
2. 主 催 東京都ラグビーフットボール協会
3. 主 管 東京都ラグビーフットボール協会クラブ委員会
4. 日 程 2019 年 4 月～6 月
5. 会 場 サンケイスポーツセンター（三郷）その他

### 6. 参加資格

(1) 2019 年 4 月 1 日現在、東京都ラグビーフットボール協会に「2019 年度チーム登録」(Rugby Family に登録・納金)されたクラブチーム。

※合同チームで出場することは可（但し単独チームで参加できない場合に限る。）

※ 1 つのクラブから複数チーム出場することは可。

(2) 出場クラブは、公認コーチ（スタートコーチ以上）により統率され、安全推進講習会受講者が存在すること。

(3) クラブ帯同公認レフリーを有すること。

(4) 参加資格に疑義がある場合は、大会実行委員会及び東京都協会にて審議する。

### 7. 選手資格

(1) 本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の「日本協会規程」及び、その他の規則に抵触しない者とする他、以下の特則を設ける。

(2) 選手は満 18 歳以上の者とし、高等学校在学中（定時制を含む）の者の参加はできない。

(3) 本大会参加選手は、2019 年 4 月 1 日までに本大会へ出場する所属チームから日本協会へ「競技者個人登録」を完了した者とする。但し、大会実行委員会が認めた事由（入学・入社・転勤等）により、2019 年 4 月 30 日までに「競技者個人登録」を完了した者に限り、大会実行委員会の承認の上追加登録ができる。なお、競技者個人登録を完了した選手であれば、人数制限なく本大会で選手登録をすることができる。

(4) 1 クラブから複数のチームで出場するクラブは、選手登録はそれぞれのチームごとに分けて行う。

(5) 既に一つのチームから登録し、今年度（2019 年度）他の公式大会に出場した選手は、本大会に登録できない。但し、既に登録したチームで、今年度の公式戦に出場していない選手は、登録変更を大会実行委員会が定めた期日までに済ませれば、他のチームから本大会に出場することはできる。

(6) 本大会に出場した選手（リザーブ含）は、全国大会につながる都道府県大会ないし地域大会に他のチームに移籍して選手登録することはできない。（全国大会につながるとは、各都道府県大会において 1 部、2 部、3 部等（大会の名称にかかわらず）の大会システムを実施し、各部の成績により昇格、降格を伴い、最上位のチームが全国大会出場につながる大会は、下部大会を含め本年度の全国大会につながる大会とする）

本大会に選手登録する際には、必ず上記事項を直接本人に説明して確認の上登録すること。

(7) 公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」等に加入していること。

(8) 本大会の選手資格に疑義がある場合には、東京都ラグビーフットボール協会クラブ委員会に於いて裁定する。

## 8.競技方法

(1) 大会は Division1～3 に分けて、リーグ戦及びトーナメント方式で優勝チームを決定する。Division1 のトーナメント戦は上位 2 チーム同士の準決勝・決勝を実施、優勝チームを東日本クラブラグビー選手権第三代表として推薦する。「11、顕彰」(2) に準じる

(2) 各ブロック間の入れ替え戦については別途定める。

(3) 各ブロックの組み合わせ方法は、大会実行委員会で指定した方式で実施する。

(4) 参加チームは、大会運営のルールに従い、大会運営に協力すること。

## 9.競技規則

(1) WR 制定の競技規則 (2018-2019) によるが、一部大会実施規約を優先する。

(2) 試合時間は 40 分ハーフとする。但し、Division3 のリーグ戦の試合時間は 35 分ハーフとする。

(3) リーグ戦の順位決定は、勝敗制とする。

①勝ち数の多いチームを上位とする。

②勝ち数が同じ場合は、負け数の少ないチームを上位とする。

③勝ち数も負け数も同じ場合は、当該チーム同士の勝者を上位とする。

④勝ち数・負け数の同じチームが 3 チーム以上の場合は、当該チームの得失点差によって決定する。

⑤トップクラブ及び Division3 で不戦敗があったチームはそのカテゴリーの最下位とする。

⑥Division1 及び Division2 のチームが不戦敗を起こした場合、当該チームは 1 部下に自動降格する。

⑦不戦勝があった試合の得点は、勝者が 35 点、敗者が 0 点とする。

(4) トーナメント戦で、規定時間内に勝敗が決まらない場合には、以下の基準で次回出場権を決定する。

①トライ数の多いチーム。

②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数が多いチーム。

③上記方法で決することができない場合には抽選で決める。

(5) 決勝戦で同点の場合には、両チーム優勝とする。但し、上位大会への出場を決める場合には、上記の基準を適用する。

(6) 入れ替え戦に於いて、両チーム同点・引き分けの場合には上位リーグに属するチームの残留とする。

(7) 試合の成立の条件は、キックオフ時点でプレーヤーが 15 人以上いることとする。

## 10.罰則

(1) 参加資格を偽ったり、選手資格のない者が出場した場合には、その時点で失格とし、事実発覚時の相手方チームを勝者とする。それ以前のものについては、大会規律委員会及び東京都協会において決定する。

(2) その他、スポーツマンシップに反する行為のあった選手、チームの場合は大会規律委員会及び東京都協会に於いて処分を決定する。

(3) 参加チームは、応援団の行為についても責任を負うものとする。

(4) 本大会で生じた不規律に関しては、選手ないしチームに告知聴聞の機会を与えた上で、大会規律委員会及び東京都協会に於いて処分を決定する。

(5) 不成立試合を起こしたチームは、双方の分のグラウンド代を支払うこと。

## 11. 顕彰

(1) Division1 の優勝及び準優勝チームを表彰する。Division1 の1位チームは東京都クラブ選手権大会優勝チームとして顕彰し、賞状、東京都ラグビーフットボール協会会長杯を授与する。準優勝チームには賞状を授与する。

(2) 第29回東日本クラブラグビー選手権大会（首都圏ブロック大会）への出場権は推薦方式とし、本大会の成績・マナー・運営力その他を総合判断して選定推薦する。

## 12. 費用

(1) 大会参加料=30,000 円（キャプテン会議時に支払うこと）

(2) その他、試合ごとに大会経費 4,000 円を支払うこと。

(3) 既納の参加料及び諸費用は、いかなる理由においても返還しない。

(4) 試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

(5) 宿泊費、交歓会費用は、各チームの負担とする。

## 13. 大会コラボレーション

この大会の競技運営は、大会参加チームの当番制によるコラボレーション制度により実施する。参加チームは自チームの試合のない日を選んで競技運営を終日担当する。

また、大会運営の補助員として参加するチームは自チームの試合のない日を選んで「チーム運営補助員」を最低1名派遣する。（担当日については、別途大会実行委員会にて調整する）コラボレーションは都クラブ大会のみならず、東京都協会主管の全ての公式試合から選択できる。

## 14. チーム競技委員の選出

各チームは試合当日のチーム責任者として「チーム競技委員」を選出し、終日、大会本部とチームとの窓口とすること。

## 15. チーム指名レフリー・タッチジャッジ

参加チームは、チーム指名レフリー（有資格者）・タッチジャッジを登録する。但し、チームに指名レフリー（有資格者）がいない場合には、その候補者を選定の上、大会参加申し込み時に登録し、東京都協会のおこなうレフリー講習会に参加し資格取得に努める。

また、タッチジャッジが有資格者でない場合は、東京都協会の行う講習会に参加する。

レフリー・タッチジャッジは、大会実行委員会にて試合の割当てを行い、自チームの試合には割当てない。（但し、自チームの試合と同じ日に、同一会場の自チーム以外の試合を希望する場合は、大会実行委員会にて調整する）

## 16. レンタル制度

Division3 のリーグ戦は、レンタル制度を適用する。制度の内容については別途定める。

## 17. 大会運営

(1) 本大会は天候状況、交通の混乱、グラウンド状況等により大会実行委員会が大会開催不能と判断した場合は、当該試合は中止とし再試合は行わない。トーナメント戦においては次の試合への出場は抽選とする。決勝戦が中止となった場合は両チームを優勝とする。リーグ戦においては、原則引き分けとする。

(2) 大会実行委員会が中止と判断しない場合は予定どおり実施する。

(3) 抽選の方法は別途定める。

(4) 雷、天候の急変により試合続行が不可能と大会実行委員会が判断した場合は、試合を一時中断することがある。

(5) 試合中断時間は原則 20 分とし、再中断は行わない。

(6) 雷等で試合開始後に中止になった場合の勝敗は、中止になった時点の得点で決定する。同点の場合は、リーグ戦は引き分け、トーナメント戦は「9.競技規則」(4) (5) (6) に準じる

## 18.その他

### (1) 大会スケジュール

- 2月14日(木) 大会ガイダンス 秩父宮ラグビー場・ジャパンクラブ
- 2月24日(日) 大会申し込み締切 メールにて申込 (詳細ガイダンス時配布)
- 3月5日(火) キャプテン・運営補助員会議
- 3月11日(月) 日本協会へのチーム登録・競技者個人登録
- 3月24日(日) 新規レフリース講習会
- 4月2日(火) 大会開会式 秩父宮ラグビー場・ジャパンクラブ  
大会参加提出物あり (詳細ガイダンス時配布)
- 4月7日(日) 大会開幕
- 7月初旬～中旬 大会閉会式

大会参加必要書類及び資料は下記の東京都協会ホームページよりダウンロードすること。

東京都ラグビーフットボール協会 <https://www.rugby.or.jp/tokyo/>

※会場予約の都合上日程が変更する場合、確定次第各チーム宛メール並びに東京都協会 HP にて周知します。